優れた道産品を「香港」へ

苫小牧港から冷凍・冷蔵混載輸送サービスを提供します

後援：JETRO北海道

- 北海道の優れた農水産品や加工品等の輸出を一層拡大するためには、大口貨物の海上コンテナ輸送に加え、小ロットの貨物輸送に対応可能な「小口混載輸送サービス」の提供が求められてます。
- 弊社は、苫小牧港利用促進協議会による支援を活用して、2020年8月から毎月1回～2回、苫小牧港から香港に向けて、定期的に小口貨物の冷凍・冷蔵混載輸送サービスを提供しております。
- 輸出スケジュール、貨物の輸送条件等は以下の通りです。
- ご利用されたい方、ご興味のある方は、以下の問い合わせ窓口までご遠慮なく、ご連絡ください。

<輸出スケジュール　苫小牧-香港>

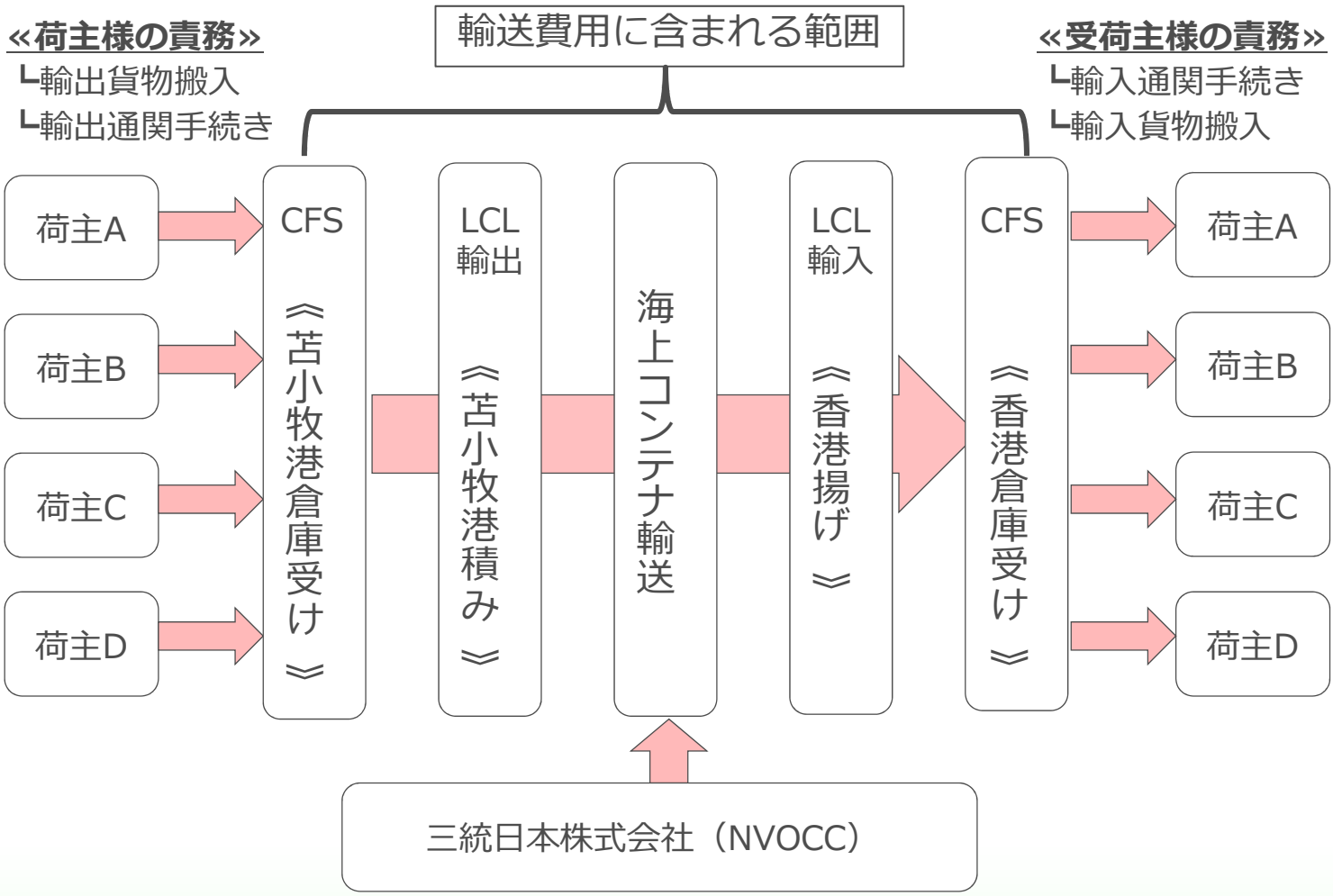
	2023年									2024年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
OPEN日(金)	4/21	5/19	6/23	7/21	8/25	9/22	10/20	11/24	12/15	1/19	2/22	3/22
CUT日(火)	4/25	5/23	6/27	7/25	8/29	9/26	10/24	11/28	12/19	1/23	2/27	3/26
出港日(木)	4/27	5/25	6/29	7/27	8/31	9/28	10/26	11/30	12/21	1/25	2/29	3/28

・日程調整についてご要望がある場合は、事前にお問い合わせください。
・リードタイムは、韓国経由にて本船出港後 8日間～14日間で香港到着となります。
（横浜経由の場合はリードタイムが11～12日間となります。）
・出港日は毎月最終週の木曜日を予定しておりますが荒天や本船遅延の場合は
スケジュールが変更となりますので予めご了承をお願い致します。
・横浜経由にてご希望の場合はスケジュール等変わりますので、予めお問い合わせ下さい。

《お問い合わせ先/ご相談窓口》

株式会社栗林商会　苫小牧支社　運輸営業部　営業課
担当：沼田、谷口、松橋
TEL：0144-32-5161 FAX：0144-35-0608
住所：苫小牧市元中野町2丁目13番16号
HP：http://www.kurinet.co.jp/

【冷凍・冷蔵混載サービスのお引き受け輸送範囲について】



◆ 本サービスにおける輸送範囲について

・苫小牧港CFS(指定倉庫)受け～香港CFS (指定倉庫)搬入までと致します。
※苫小牧側の輸出通関手続き及び現地香港側での輸入通関手続きにつきましては、
手配可能ですので随時お問い合わせ、ご相談下さい。

◆ お引き受け貨物の基本条件及び料金について

・現地で禁輸でない事、危険品でない事、冷凍（-25度想定)、冷蔵（+7度想定)、要梱包。
(※動植検対象貨物につきましては一度ご相談下さい。)
・梱包につきましては、海上輸送に適した梱包にてお願い致します。
※重量及び梱包後のサイズにつきましては、事前にご相談下さい。
・混載輸送を行う際、他貨に悪影響を与える事がないこと。（匂い、液体の漏れ、ETC)
・その他、取決め無き事項につきましては別途協議の事と致します。
・海上輸送保険につきましては、荷主様にて付保をお願い致します。
（通常の海上輸送保険では腐敗・品質劣化損害や温度変化損害は補償対象外となるため注意が必要です。）

◆ 貨物の単位/重量条件

・貨物はRT (REVENUE TON) 単位として、海上US$200.-/RT、CFS CHARGE、JP¥18,000/RT、THCJP¥2,000/RT、DOC FEE JP¥4,000/BL と致します。(現地香港側費用は別途発生します)
ミニマム設定は1RT(1m3 or 1,000 kgs)と致します。
※RT (REVENUE TON) とは重量と容積の大きい方の数字を適用することを言います。

※ここに記載されていない条件等に付きましては、当社までご連絡下さい。